



奄美市立宇宿小学校 学校便り

宇宿っ子

平成 28 年 6 月 9 日発行宇宿小学校 6 月号



お天道様が見ている

校長 恒吉 芳友

早いもので、6月となりました。

さて題名は、最近あまり用いませんが、人間の悪事に対して、ほかの人間が誰も見ていなくても太陽はきちんと見ているのだから、どんな時でも悪事ははたらいはいけないと説く時に使っています。このことを親が知っておけばよかったのという事例を紹介します。

大平光代（おおひらみつよ）さんという弁護士がいらっしゃいます。この方は、波乱の半生を描いた自伝「だから、あなたも生き抜いて」（講談社）で、260 万部を超えるミリオンセラーを公表した方なのでご存知の方も多いのではないかと思います。その彼女が以前、「強盗致傷罪」で担当した少年の話です。

彼は小さい頃、お父さんについてタバコ屋さんに行きました。その時、五千円札一枚出したところ、おつりとして八千円と小銭が返ってきたそうです。「お父さん、おつり多いやんか。おばちゃん、間違えてはるで。」と言いました。すると、お父さんは彼を殴りつけ、「余計なことを言うな。黙ってたら分からへん。」と言い放ちました。

この経験から後に彼は万引きを繰り返し、最後はひったくりを行って被害者が怪我を負ったために「強盗致傷罪」に問われたのです。事件後、お父さんは「おまえには十分に小遣いを与えていたはずだ。」と怒りましたが、もともとは「バレなければいいんだ。」と、自分がお金をごまかしたことがきっかけだということが分かっていなかったのです。

「そうやなあ、おつり返しに行かなあかん。」と言って正直に返していれば、この出来事を通して少年が全く別の人格の根っこを養ったでしょう。また、このお父さんが「お天道様が見ている」という言葉を知っていたら、その背中で少年の成長に関わったことでしょう。

子どもは、自分に不利なことは語らなかつたり、うそをついたりすることもあります。しかし、そういう時に頭ごなしに叱るよりも「お天道様が見ている」と声を掛ければ内省し、正直に話したり、行動を改めたりし自律へとつながる場合もあることでしょう。躰のために、大切にしたい言葉だと思います。

今月の宿題

- (1) 黒い犬・白い犬・茶色い犬・黄色い犬、一番おとなしいのはどれ？
- (2) お父さんカエル、お母さんのカエルが、彼らの子どもと一緒に遊んでいました。お父さんは「ケロケロケロ」と鳴き、お母さんは「ケロケロ」と鳴きました。さて、彼らの子どもはなんとなくでしょう？

【5月号の答え】

- (1) ①905-8=997 ②4.65+0.3=4.95 ③18÷0.9=20 ④2/9×3=2/3
- (2) スピード

春の一日遠足

5月25日(水)に笠利地区複式5校春の一日遠足がありました。

今回の遠足では、奄美大島空港と奄美パークを訪れました。奄美大島空港では、航空滑走路や消防設備等、日頃見学することが難しい箇所を見学できたので、子どもたちは、とてもうれしそうでした。奄美パークでは、他校の子どもたちと一緒に昼食をとったり、楽しく遊んだりすることができました。

子どもたちにとって、心に残る春の一日遠足になったと思います。



歯の健康教室

6月7日(火)に歯の健康教室がありました。あかおぎ歯科の歯科衛生士さんや養護教諭の白坂先生が正しい歯磨きの仕方を丁寧に教えてくださいました。

子どもたちは、毎日のように食後に歯磨きをしてきましたが、今回の歯の健康教室で、これまでの自分の歯磨きの仕方の良かった点、悪かった点を振り返ることができたようです。



6月後半・7月の学校行事予定

- 〈6月〉
- 20日(月) 笠利地区複式教育研究会研修会(緑が丘小) 給食後12:55ごろ下校
- 24日(金) 児童総会
- 30日(木) 笠利地区中学年社会科見学(4年)
- 〈7月〉
- 7日(木) 水泳授業参観・学級PTA・親子読書会 第1回学校評議員会
- 11日(月) 水難救助訓練
- 14日(木) 第1回宇宿校区青少年育成協議会
- 20日(水) 終業式 水難事故防止運動強調週間～8/31
- 21日(木) 夏休み～8/31

集団・宿泊学習

5月25日(水)～26日(木)にかけて、5・6年生は、県立奄美少年自然の家で集団・宿泊学習でした。笠利町で複式学級のある5つの小学校(宇宿小・佐仁小・屋仁小・緑が丘小・手花部小)が合同で実施しました。

1日目は、研修始めの式が終わった後、早速、自転車モトクロスやクイズウォークラリー、野外炊さん等の野外活動を行いました。他校の子どもたちがお互いに知恵を出し、協力し合う姿が見られ、みんな楽しそうに活動できていました。

2日目は、子どもたちが楽しみにしていた「いかだ活動」の実施予定でしたが、天候不良により、体育館でのレクリエーションに変更になりました。でも、自然の家の職員のサポートもあり、巨大なボールを使った活動やドミノ作り等をして、楽しく活動できていました。

2日間の集団・宿泊学習、心に残る思い出ができたと思います。



避難訓練

6月3日(金)に、地震・津波を想定した避難訓練を行いました。

地震については、昨年度に続き、緊急地震速報装置を活用した訓練を行いました。昨年度の経験が生かされたのか、子どもたちは、先生方の話をしっかり聞いて、迅速に避難することができました。

また、津波については、学校から550m離れた高台まで走って避難しました。大島地区消防組合笠利消防分署の職員の方々が、津波が起きた際に大切なことを丁寧に教えてくださったので、先生方にも子どもたちにも大変いい勉強になりました。



